



2020年9月14日

各 位

上場会社名 株式会社明豊エンタープライズ
 代表者名 代表取締役会長 矢吹 満
 (JASDAQ コード 8927)
 取締役常務執行役員
 問合わせ先 管 理 部 長 安田 俊治
 (電話番号 03 - 5434 - 7653)

2020年7月期 連結業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2019年9月13日に公表いたしました2020年7月期(2019年8月1日~2020年7月31日)連結業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 2020年7月期連結業績予想値と実績値の差異 (2019年8月1日~2020年7月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	13,200	590	410	200	8.47
今回の実績値(B)	9,907	551	444	305	12.96
増減額(B-A)	3,293	39	34	105	
増減率(%)	24.9	6.6	8.3	52.5	
(ご参考)前期実績 (2019年7月期)	10,638	448	291	138	5.85

2. 差異理由

2020年7月期における、当社グループの主力事業である不動産販売事業においては、新型コロナウイルスの感染拡大など、不動産業全体での市況が不安視される中、積極的な販売活動を行い、第3四半期累計期間まで計画通り進捗いたしておりましたが、緊急事態宣言発令以降、販売活動が停滞、縮小するなどしたため、当期販売予定であった案件が次期以降にずれ込むこととなり、売上高は当初計画より大幅に下回る99億7百万円という結果となりました。一方で、販売案件はいずれも安定した利益率・利益額を確保できたこと、販売費・管理費の削減に積極的に取り組んだことなどにより、営業利益5億51百万円、経常利益は当初の想定を上回る4億44百万円となりました。また、当期実績及び今後の業績動向を踏まえ、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、2020年7月期第4半期において繰延税金資産を追加計上したことにより、親会社株主に帰属する当期純利益は3億5百万円と当初予想を上回る結果となりました。

2020年7月期における業績の詳細につきましては、本日公表しております「2020年7月期決算短信[日本基準](連結)」をご覧ください。

以 上